

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 2025年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	3	19	月	10:30	12:00	杉下小学校	6名
活動名称	杉下小学校3年生の里山活動記念植樹会					報告者：小澤（邦）	

<活動目的>

杉下小学校3年生による「一年間の自然体験学習」の締めくくりとして、記念植樹会を実施しました。

児童が一年間の活動を通じて学んだ里山の楽しさを、いつでも思い出せるようにすることを目的としています。里山クラブからは、記念樹として「小彼岸桜（コヒガンザクラ）」と記念碑を寄贈し、子どもたちの思い出づくりをサポートしました。

<主な活動内容>

校庭の西公園にて、クラスごとに1本ずつ植樹を行いました。

式典は児童による感謝の言葉から始まり、その後、クラブ会員から植樹方法を説明。児童は「植樹担当」と「水くみ担当」に分かれて作業を開始しました。

里山クラブは、事前に植樹場所の選定や周辺樹木の整理を行い、子どもたちがスムーズに作業できるよう準備を整えました。子どもたちはスコップを手に一生懸命に穴を掘り、会員のサポートを受けながら苗木を植え、みんなで協力して土を被せました。

仕上げとして、苗木を支える「二脚鳥居」を設置。子どもたちが運んだ水をたっぷり注ぎ、傍らに「自然体験活動 記念植樹」の碑を建立して作業を完了しました。

最後に児童の皆さんによるお礼の会が開かれましたが、あいにく多くの会員が片付けを終えて帰宅していたため、代表者一名での出席となりました。子どもたちの感謝の言葉を受け取るとともに、私からは「里山での楽しさを忘れず、緑を大切にしてほしい」とメッセージを伝えました。

<課題・評価>

一年間の自然体験を締めくくる、意義深い記念植樹となりました。子どもたちにとって、この桜が自然の豊かさを思い出す象徴になることを願っています。

反省点として、当日の全体プログラムが会員に十分に周知されておらず、最後のお礼の会に多くの会員が立ち会えなかったことが挙げられます。今後は事前に学校側と詳細な行程を確認・共有し、円滑な運営に努めてまいります。

<参加者>

小澤邦、吉井、小沼、小嶋、柳川、阿部、

写真

開会のあいさつ



会員の紹介とあいさつ



植樹穴掘り



みんなで植樹



三年一組 記念写真



三年二組 記念写真



最後の挨拶

